

総研大ニューズレター

第 17 号 2009.10 発行

● 目次

- 【今月のトピック】 「平成 21 年度学位記授与式を举行 総務課」
「夏の体験入学を開催 核融合科学専攻」
「特別公開 2009 を開催 国立天文台岡山天体物理観測所」
「第 8 回自然科学研究機構シンポジウム開催
～大学紹介展示ブース設置～ 総務課」

【各種募集】

【イベント情報】

【編集後記】

【今月のトピック】

「平成 21 年度学位記授与式を举行」

9 月 30 日（水）に葉山キャンパス 2 階講堂において平成 21 年度学位記授与式が行われました。（修了生は、課程博士 39 名、論文博士 2 名）

式典に先立ち、碓井俊樹さんのピアノ演奏が行われました。

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は何年にも及ぶ学生生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

高畑学長からは、「諸君にとってこの日を迎えられるまでの道のりは、決して平坦ではなかったと思います。さまざまな困難を克服されてきた、これまでのたゆまぬ努力に敬意を表します。また、これまで熱意をもって指導や支援にあられた本学の教職員の方々、また変わらぬ支援を送られてきたご家族のみなさまにも、心から感謝と敬意を表します。」「本日授与された学位記は、諸君が知識基盤社会をリードできる心と力を有することの証文であります。それを授与できる喜びとともに、未来ある人類社会の構築に向けてそれぞれが大いに貢献されることを祈念して、お祝いの言葉と致します。」という式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として高エネルギー加速器科学研究科加速器科学専攻のルワリ・カイランさんより謝辞が述べられ、閉会となりました。



学長より学位記を授与される修了生



式辞を送る高畑学長

「夏の体験入学を開催 核融合科学専攻」

物理科学研究科・核融合科学専攻では、核融合科学の研究者を目指す学生の発掘と核融合科学の研究内容の周知を目的として、毎年8月に「夏の体験入学」を開催しています。本年は8月24日(月)から8月28日(金)までの5日間開催され、36名の学生が全国各地(北は宮城、南は鹿児島)から体験入学に参加しました。昨年までは、本企画の参加者として、大学院修士課程の学生も受け入れていましたが、大学の学部相当の学生にできるだけ多く参加していただけるよう、今年度は体験入学受入対象を大学1~4年生、高専4~5年生・専攻科の学生としました。それに伴い、例年8月初旬に設定していた開催時期を学部の試験や授業がない8月下旬に移動しました。「参加対象を変更したこと、開催時期を変えたこと」から、体験入学の応募者数が減るのではないかと、危惧もしましたが、昨年度を越える学生の方が体験入学に参加しました。



写真1：小森専攻長を中心に参加学生と、課題担当教員・在学生との集合写真

今年度の体験入学のスケジュールを表1に記載します。本企画の中心は、ほぼ3日をかけて行う課題別体験実習とその成果を発表する研究発表会です。体験入学者は表2に記載したような「プラズマ物理・計測・加熱実験」、「核融合に関連した工学実験」、「計算機シミュレーション」に関連した研究課題グループのひとつに配属されます。この時、特定の課題に受講者が集中しないように、1課題あたりの配属者数の最大は、担当教員数+実習補助(TA)者数以下となるように配属されます。このような工夫により、体験学生1人に対し、研究者と実習補助の大学院生を合わせて1名以上が指導に当たる実際の総研大と同様の環境で参加者は研究体験を受けることになります。また、核融合研内にある宿舎で寝泊りをし、研究者や研究者の卵である総研大生の生活を疑似体験しながら、その課題に関する研究(実験や解析、シミュレーション等)を行います(写真2)。研究課題はいずれも核融合研究の最先端に関連した研究課題から選択されています。最終日の研究発表会は体験入学のクライマックスとなります。例年、発表会は丸1日かけて行われます(写真3)。研究発表は学会での発表スタイルを模擬して行われ、発表後、質疑応答が行われます。研究発表には、体験入学者はもちろん、指導を担当した研究者、実習補助者、業務に支障のない核融合研の研究者も参加します。発表はグループごとに行いますが、すべての体験入学者は自分の行った研究内容を発表しなくてはなりません。発表会に向けた資料作成と発表会での質疑応答を通じて、研究に必要な要素を体験入学者は学ぶことになります。今年度の体験入学参加者は大学の1~4年生相当だったので、大多数がこのような研究発表は初体験のようでした。しかしながら、発表はいずれもすばらしく、体験学生の研究意識と能力の高さに驚かされました。また、今回特に印象深かったのは、すべての課題で、参加者から発表内容の質問が複数あったことでした。このために、研究発表会は非常に活気のあるものになりました。



写真2：
実習風景(左上；サイクロトロン加熱アンテナの調整、右上；高温超伝導コイルの作成、左；ヘリウムプラズマの生成)



写真3：研究成果の発表、質疑

体験入学の期間中には、上記の研究体験、研究発表以外にもいくつかの催しが行われます。ひとつは、核融合研の主研究施設である大型ヘリカル装置とスーパーコンピュータ、バーチャルリアリティ(3次元グラフィックによる仮想現実化)装置の見学です(写真4)。この施設見学は体験入学の初日に行われ、この見学により、最先端の研究施設の一端にまず触れることになります。さらに2日目の午前中には、専攻長である小森 彰夫 核融合研究所所長による特別講義も行われ(写真5)、核融合研究の魅力について学ぶ貴重な機会が得られたと思います。



写真4：最先端の研究設備を間近で見学



写真5：
核融合研究に関する小森専
攻長の特別講義

「夏の体験入学」は6年目を迎え、開校日の様子が新聞記事(地元岐阜版)に取り上げられるほど、夏の行事として完全に定着しました。急速に進展する科学技術の現場を学生に体験してもらうという企画は、核融合という先端科学研究を行っている機関としての社会的責任を果たすという側面からも重要です。一方、「夏の体験入学」は、研究指導を行う機会を与えるという観点で、総研大在学生に対する教育活動としても機能しています。参加者の知的満足度は高いことが体験学生のアンケートからもうかがえ、本企画への参加が総研大の受験の契機となったケースも現れており、このことから本企画の果たす役割は大きいと考えられます。

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
8月24日(月)							開校式	実験 会 写真 写真	装置見学	準備 移動	懇親会			
8月25日(火)		特別講義 (小森所長)						課題別体験実習(11:00~)						
8月26日(水)		朝礼						課題別体験実習(9:00~)						
8月27日(木)								課題別体験実習(9:00~)						
8月28日(金)								研究発表会/閉校式						

表1：スケジュール概要

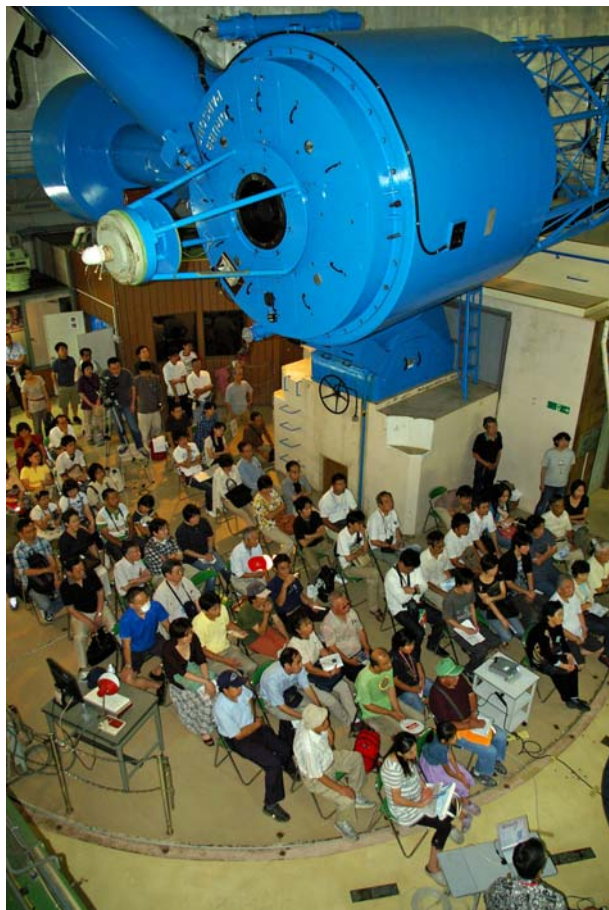
研究課題	配属者数	教員+TA数
プラズマ物理・計測・加熱実験		
磁場変動計測と入射電圧調整	2	3
ミリ波を用いたプラズマ計測	1	3
マイクロ波イメージング	1	2
核融合プラズマ研究における高エネルギー粒子計測	4	4
プラズマ計測用ビームプローブのためのビーム制御入門	2	4
イオンサイクロトロフ加熱アンテナのインピーダンスマッチング実験	1	3
分光システムの特性評価と実用的分光計測への応用	1	2
衝突離射モデルによるプラズマからの分光スペクトル解析	1	4
プラズマ対向壁の熱特性測定評価	2	2
核融合工学実験		
超伝導コイルの製作と高磁場発生実験	3	3
高磁場伝導コイルの製作と超伝導上実験	3	2
電子線照射を用いた核融合材料の放射線特性評価	3	3
LHD周辺制御用リチウム蒸気注入装置の製作・実験	2	4
計算機シミュレーション		
高温プラズマの電磁流体シミュレーション	4	4
プラズマの粒子シミュレーション	3	3
核融合プラズマの高エネルギー粒子軌道解析	3	3

表2：研究課題一覧、配属人数

【文責 核融合科学専攻 渡邊 清政准教授】

「特別公開 2009 を開催 国立天文台岡山天体物理観測所」

8月29日(土)、岡山天文博物館と共催で特別公開を開催しました。夏休み最後の土曜日、家族連れを中心に722人の方にご来場いただきました。家正則教授(国立天文台 物理科学研究科天文科学専攻)による特別講演「宇宙の最遠銀河を捜すー岡山からハワイのすばる望遠鏡へ、そして・・・」が行われ、188cm 望遠鏡の真下に約100人の方が集まりました。



188cm 反射鏡見学においては、午前と午後それぞれ120人の方に参加していただきましたが、好評で残念ながら見学できない方もいました。その他、赤外線記念写真、天文なんでも相談などをおこないました。50cm 望遠鏡の公開には東京工業大学から2名の学生さんに応援に駆けつけてくれました。岡山天文博物館では、プラネタリウム無料投映、星座・天体ビンゴゲーム、天文クイズラリーの他、15cm 屈折望遠鏡による太陽観察、天文工作「10分でできる分光器」などを行いました。



【文責 国立天文台 岡山天体物理観測所】

「第8回自然科学研究機構シンポジウム開催～大学紹介展示ブース設置」



開会の挨拶を述べる志村機構長

平成21年9月23日（水：祝）に学術総合センター（一橋記念講堂）において、第8回自然科学研究機構シンポジウム「脳が諸学を生み、諸学が脳を総合する」が、約500名の参加を得て開催されました。

生理科学専攻 伊佐正教授による「意識と行動の乖離－盲視の脳内機構－」など6名の講演が行われ、最後のパネルディスカッション「脳科学の新しいパラダイム」においては、各講師がパネリストになり、立花隆氏が進行役として参加して活発な意見交換がなされ、熱気をおびたシンポジウムとなりました。

シンポジウム会場では講演会場の他にパネル展示のブースもあり、総研大の他、自然科学研究機構、分子科学研究所、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所の各機関が趣向を凝らして展示し、研究活動をPRしていました。多くの参加者の方が、展示ブースを訪れ資料を手に取り、担当者に質問するなど、こちらも盛況のうちに終了しました。



大学紹介展示ブース



パネルディスカッションの様子

【文責 総務課】

【各種募集】・・・現在公募中の情報を掲載しています。

事 項	応募期間	提出先
平成22年度NAOJシンポジウム 研究公募	平成 21 年 10 月 15 日(木)まで	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000183.html		
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000175.html		

【イベント情報】・・・オープンキャンパス, 入試説明会, 入試など大学行事に関わるもの。

10月

日程	時間	行事名	場所
4日(日)	13:00-18:00	平成21年度 地域文化学専攻・比較文化学専攻大学院説明会	国立民族学博物館 第7セミナー室
5日(月) -7日(水)		平成21年度総研大レクチャー 「英語による研究交流」	総研大葉山キャンパス
http://www.soken.ac.jp/education/education/lecture.html			
8日(木)		入学式	葉山キャンパス
10日(土)	13:00-16:00	日本歴史研究専攻大学院説明会	国立歴史民俗博物館 大会議室
http://www.rekihaku.ac.jp/kenkyuu/soken/kouen/soken_setsumei.html			
10日(土)	13:00-17:00	総研大日本文学研究専攻入試説明会	国文学研究資料館
http://www.nijl.ac.jp/%7EKyodo/soken.files/siken/nyushi_index.html			
17日(土)	9:30-17:00	分子科学研究所一般公開2009	分子科学研究所
http://www.ims.ac.jp/koukai2009/			
17日(土) -18日(日)		文化科学研究科 学術交流フォーラム 「極限の文化ー人はどこで生きているか、生きられるかー」	国立民族学博物館 講堂・第5セミナー室等
31日(土)	14:00-16:30	総研大男女共同参画フォーラム 「実り多い未来へ～世界のワーク・ライフ・バランス～」	神奈川県立地球市民かながわプラザ 映像ホール 共催:総合研究大学院大学

11月

日程	時間	行事名	場所
3日(火・祝日)	10:30-12:30	先導科学研究科学術講演会	総合研究大学院大学葉山キャンパス 共通棟2階講義室
8日(日)	10:00-16:00	基礎生物学専攻・生命共生体進化学専攻合同大学院説明会	東京ガーデンパレス
13日(金)	17:00-19:00	情報学専攻; 入試説明会	国立情報学研究所 20階講義室
http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&page_id=931			
13日(金)	14:00-17:00	公開講演会・座談会 「ヒトの成長(個体発生)はいかにユニークか？」	国際文化会館(東京都港区) 講堂
http://www.soken.ac.jp/up_pdf/20090930112421_f.pdf			

16日(月)	13:30-17:30	第二回 総研大合同フォーラム	学術総合センター 一橋記念講堂
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0852.html		
16日(月)	10:00-12:30	総研大一般向け大学紹介	学術総合センター 中会議場
	http://www.soken.ac.jp/news_all/0853.html		

12月

日程	時間	行事名	場所
14日(月) -17日(木)		平成21年度総研大国際シンポジウム 国際的学術研究ネットワーク構築にむけて	総合研究大学院大学葉山キャンパスおよび湘南国際村センター

<基盤機関の行事>

10月

日程	時間	行事名	場所
9月25日(金) -10月23日(金)	10:00-16:30	特別展示「江戸の長編読みもの～読本・実録・人情本～」	国文学研究資料館
	http://www.nijl.ac.jp/%7Ekoen/tenji09-3.htm		
2日(金)	14:00-17:00	平成21年度第2回軽井沢土曜懇話会	国際高等セミナーハウス(軽井沢) 主催:国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&page_id=314		
9日(金)	18:30-19:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/schedule.html		
9日(金)	18:30-21:15	国立民族学博物館 公開講演会 人・家畜・感染症—グローバル化時代の 関係をさぐる	会場:日経ホール
	http://www.minpaku.ac.jp/research/dp/091009.html		
10日(土)	14:00-16:00	第310回歴博講演会 「縄文土器のなぞを探る」	国立歴史民俗博物館
11日(日)	13:30-16:30	研究公演 「南シベリア・トゥバの喉歌 ホームメイ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/performance091011.html		
12日(月)まで	14:00-16:00	国立民族学博物館 横浜中華街文化フェア～燈籠會	横浜中華街
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/yokohama150.html		
10月14日(水) -1月24日(日)		企画展示:縄文はいつから!? -1万5千年前になにがおこったのか-	国立歴史民俗博物館
17日(土)	13:00-17:00	第6展示室関連フォーラム:第71回 「占領下の民衆生活」	国立歴史民俗博物館 講堂
17日(土)	12:40-15:00	国立遺伝学研究所60周年記念 公開講演会 2009 研究者的生き方のすすめ	会場:秋葉原コンベンションホール

17日(土)	13:30-15:00	第377回みんなぱくゼミナール 「極限の文化一人はどこで生きているか 生きられるか」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar09.html#s377		
24日(土)	14:00-17:00	平成21年度第3回軽井沢土曜懇話会	国際高等セミナーハウス(軽井沢) 主催:国立情報学研究所
	http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&page_id=314		
24日(土)	10:00-19:00 (三鷹・星と宇宙の日、昼間は金星、アークトウルス、ベガなどを観察。 16:30以降は月を観察)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/schedule.html		
24日(土)	10:00-19:00	三鷹・星と宇宙の日	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/open-day/		
24日(土)	13:30-15:30	第127回くらしの植物苑観察会 「江戸時代のバラ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
31日(土)	13:30-16:00	みんなぱくワールドシネマ 映像に描かれる<包摂と自律> 『そして、私たちは愛に帰る』	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies0910.html		
10月31日(土) -11月15日(日)		重要文化財 洛中洛外図屏風甲本公開 (第2展示室)	国立歴史民俗博物館

11月

日程	時間	行事名	場所
3日(火・祝)	13:00-16:45	宇宙学校・東京	東京大学 駒場キャンパス13号館1323教室 主催:JAXA
3日(火・祝) -29日(日)		くらしの植物苑特別企画「伝統の古典菊」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
5日(木)	13:30-16:30	統計数理研究所 公開講演会(立川移転記念講演会)「最強人工ゲームプレーヤーで名人に勝つ！」	立川市女性総合センター ホール
9日(月) -23日(月)		「平安研究プロジェクト展示」	国文学研究資料館
	http://www.nijl.ac.jp/contents/events/index.html		
13日(金)	18:30-19:30 (受付時間)	定例観望会	会場:国立天文台 三鷹キャンパス
	http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/schedule.html		

14日(土)	11:00-12:00	歴博探検「ヒミツの科学調査室」	国立歴史民俗博物館
14日(土)	14:00-16:00	第311回歴博講演会 「縄文・弥生時代を炭素14でみる」	国立歴史民俗博物館
14日(土)	9:30-16:00	平成21年度オープンキャンパス(一般公開) 「プラズマがつくる未来のエネルギー」	核融合科学研究所
http://www.nifs.ac.jp/welcome/2009/			
21日(土)	13:00-16:50	第72回歴博フォーラム 「縄文はいつから!？」	国立歴史民俗博物館講堂
21日(土)	13:30-15:00	第378回みんなくゼミナール 「変身」の美学-イヌイトと北西海岸先住民の アートの世界」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar09.html#s377			
22日(日)	13:00-16:30	宇宙学校・くろべ	黒部市吉田科学館 共催: JAXA、黒部市吉田科学館
22日(日) -23日(月)		国際シンポジウム 「点字力の可能性-21世紀の新たなルイ・ ブライユ像を求めて」	国立民族学博物館 第4セミナー室
http://www.minpaku.ac.jp/research/dp/20091122-23.html			
24日(火)まで	10:00-17:00	企画展「点字の考案者ルイ・ブライユ生誕 200年記念...点天展...」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/tententen/index.html			
25日(水) -27日(金)		「平成21年度 みんなく若手研究者奨励 セミナー「開発現象に関わる文化人類学」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/offer/wakate_seminar2009pd.html			
28日(土)	18:30-19:30 (受付時間)	定例観望会	会場: 国立天文台 三鷹キャンパス
http://www.nao.ac.jp/about/mtk/StarGazing/schedule.html			
28日(土)	13:30-15:30	第128回くらしの植物苑観察会 「菊の栽培書」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑

12月

日程	時間	行事名	場所
12月1日(火)- 1月31日(日)		くらしの植物苑特別企画「冬の華・サザンカ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
5日(土)	10:30-17:00	歴博映像フォーラム4「筆記の近代誌- 万年筆をめぐる人びと-」	新宿明治安田生命ホール 主催: 国立歴史民俗博物館
5日(土)	13:30-15:30	第129回くらしの植物苑観察会 「サザンカの楽しみ方」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑

8日(火)まで		特別展「自然のこえ 命のかたちーカナダ先住民の生みだす美」	国立民族学博物館
http://www.minpaku.ac.jp/special/canadian/canadian_s.pdf			
8日(火)ー11日(金)		第19回国際土岐コンファレンス(ITC19)「プラズマと核融合研究における先進物理」	セラトピア土岐 主催 核融合科学研究所
http://peras.nifs.ac.jp/itc19/center			
12日(土)	14:00-16:00	第312回歴博講演会「生業からみた旧石器から縄文」	国立歴史民俗博物館
14日(月)	18:30-19:45	国立情報学研究所 市民講座「生活を見守るライフログー物忘れがなくなる社会は実現するか?ー」	学術総合センター 2階中会議場 主催 国立情報学研究所
http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&page_id=315			
19日(土)	13:00-17:00	第6展示室関連フォーラム:第73回「戦後日本の大衆文化」	東商ホール 主催:国立歴史民俗博物館
19日(土)	13:30-15:00	第379回みんなくゼミナール「被災地が育む新たな絆」	国立民族学博物館 講堂
http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar09.html#s377			

<教員の受賞情報>

文化科学研究科

地域文化学専攻

○ 小長谷有紀 教授

大同生命地域研究奨励賞 受賞

比較文化学専攻

○ 菊澤律子 准教授

ラルフ・チカト・ホンダ優秀奨学生賞

(The Ralph Chikato Honda Distinguished Scholar Award) 受賞

複合科学研究科

情報学専攻

○ 三浦謙一 教授

IEEE (米国電気電子学会)

Computer Society Seymour Cray Computer Engineering Award 受賞

○ 小柴等 特任研究員、相原健郎 准教授、武田英明 教授

第8回情報科学技術フォーラム (FIT2009) 最優秀論文賞 (船井ベストペーパー賞) 受賞

生命科学研究科

基礎生物学専攻

○ 岡田清孝 教授

日本植物学会学術賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第17号をお届けします。

10月になりめっきり秋めいてきました。一斉に咲いていた曼珠沙華もいつのまにか終わりになり、季節は移りつつあります。

本号のトップニュースは秋の学位記授与式ですが、日本でも9月修了、10月入学がすっかり定着してきたような感があります。やはり留学生の割合が高いですが、社会人など日本人の学生も増えてきているようです。学位記授与式は研究者としての新しいスタートです。本学を新たに修了されたみなさんの今後のご活躍を期待しております。

〔総務課〕

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2009年10月8日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2009 SOKENDAI